

別紙様式 1

令和元年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立産業観光交流センター	施設所在地	徳島市山城町東浜榜示1-1
指定管理者名	(一財)徳島県観光協会	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
施設所管課	にぎわいづくり課	【連絡先】	088-621-2148

1 施設の概要

設置年月日	平成5年10月20日
設置目的	活力ある地域づくりの拠点として、人、もの、情報等の交流を促進し、本県産業の発展と観光等の振興に寄与することを目的とする
施設内容	多目的ホール、会議室、特別室、多目的広場、駐車場
利用料金等	施設毎の利用料、駐車場利用料、冷暖房使用料等
開館日・休館日等	毎月第3火曜日

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営 ・利用促進業務 ・施設維持管理業務 ・利用許可に関する業務 ・利用料金に関する業務
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 7 名 嘱託員 4 名 臨時職員 2 名 派遣職員 0 名 館長（1名）：館の運営業務統括 総務課（4名）：総務業務の統括、予算・決算業等総務業務 事業企画課（7名）：施設運営業務の統括、誘致、予約受付・審査、自主事業、主催者・関係機関との調整 施設管理課（1名）：施設管理業務、管理受託者との調整 ※総務課は、（一財）徳島県観光協会総務が本務。
------	--

4 施設の利用状況

利用日数 (日) 多目的ホール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R1年度	18	18	22	25	19	18	26	21	14	16	13	7	217
	前年度	23	22	19	18	20	19	25	22	13	21	12	18	232
	前々年度	15	12	20	19	20	14	19	18	18	17	17	26	215

利用日数 (日) 会議室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R1年度	86	125	147	133	104	142	134	165	111	119	120	78	1,464
	前年度	106	118	109	142	126	156	154	151	103	102	137	125	1,529
	前々年度	78	112	132	128	108	132	144	150	114	92	164	142	1,496

月別利用 料金収入 (千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R1年度	13,183	8,619	15,257	13,826	14,507	12,234	16,177	11,530	10,990	7,862	8,854	5,072	138,111
	前年度	13,237	8,888	10,780	10,792	19,222	12,580	16,530	15,421	11,207	16,383	9,276	10,613	154,929
	前々年度	8,870	9,361	11,133	12,269	9,167	10,736	9,525	15,749	9,777	9,685	13,784	14,120	134,176

施設毎 利用料金収入 (千円)		多目的ホール・会議室等	駐車場											計
	R1年度	104,823	33,288											138,111
	前年度	118,230	36,699											154,929
	前々年度	96,321	37,855											134,176

5 収支の状況

(単位：千円)

項目		令和1年度	平成30年度（前年度）	平成29年度（前々年度）
収入	指定管理料	291,190	288,410	277,980
	利用料金収入			
	事業収入			
	その他	1,650	1,824	1,342
	計	292,840	290,234	279,322
支出	人件費	49,763	50,590	51,714
	管理運営費	200,819	213,316	210,403
	事業費			
	その他	27,074	11,892	11,228
	計	277,656	275,798	273,345
収支		15,184	14,436	5,977

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札による電力調達の実施。 ・LED照明などの省電力タイプ機器の導入 ・冷暖房の適正温度の設定（クールビズ）、不要箇所の消灯。 ・緑のカーテンなど日光の遮蔽による冷房負荷の軽減。 ・採光による室内照明の間引き。 ・空調フィルターの定期的な清掃及び効率的な交換。 ・節水の徹底及び雨水タンクの有効利用。
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・予約システムに、多目的ホール及び会議室の最新予約状況を掲載し、効率的な予約管理に努めている。 ・大規模催事の開催には、協会職員の巡回及びゲートに警備員を配置し、交通整理や料金徴収を行った。 ・ツイッターによるイベント時の「駐車場利用状況」をリアルタイムで随時情報発信した。 ・幹線道路の交通表示装置での渋滞情報や、新聞を利用して公共交通機関の利用を呼びかけるとともに、路線バスの増便を依頼し、周辺の渋滞緩和策を図った。 ・近隣の方に散歩コースとして安全に利用していただくために、屋外照明の点灯を継続して実施した。 ・多目的ホールの搬入搬出作業が深夜に及ぶときは、搬入口の扉を閉めるなどの遮音対策を講じている。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も、「はな・はるフェスタ」及び「夏の阿波おどり」直前に、多目的ホールの空き日を阿波おどり団体の練習場所として合計13日間提供し、練習風景を一般客に観覧いただき、にぎわいの創出やおもてなしの向上に努めた。 ・ふれあい広場は、県や市町村等と連携して各地域のタイムリーな話題と観光情報を提供する場としており、今年度もパネル展等を開催し、その情報発信拠点として活用した。 ・徳島ヴォルティスの再度J1昇格を願い、アウェイ戦のパブリックビューイングを多目的ホールの空き日を利用して開催した。 ・クールビズやウォームビズ対応に取り組んだほか、昨今の電力事情を勘案し、照明の間引きや空調の効率運転を徹底することにより、省エネに努めた。 ・eスポーツなどの時代のニーズに沿った、効果的な自主事業を行っている。
----------	--

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	利用者及び主催者へのアンケートや直接ヒアリングの実施等ニーズの把握にも努めるとともに、利用者のニーズに対応し、柔軟な運営（供用時間の変更）や案内表示の充実等に努めている。 新型コロナウイルスの影響により積極的な営業活動やイベント誘致活動は難しい状況となっている。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	年度当初に提出された業務計画書に基づき、自主事業を実施している。 また、継続事業について内容の充実なども検討している。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・備用品等の適正な管理	A	専門業者により、適正に施設の保守管理・メンテナンス等を行っている。 また職員による日常設備点検により、修繕が必要となった箇所は、協議を行った上で、早急に対応し、事故等の発生を防いでいる。 施設備品についても、老朽化等により使用不可となったものには早急な対応を行っている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	新型コロナウイルスの影響により、例年より収支状況は落ち込んでいるが、11か月（令和2年3月を除く）で見ると、例年と変わりはない。 外部委託の複数年契約等によるコスト削減や、可能な業務は競争入札や数社見積を行うことにより、経費削減に努めている。（電力会社の変更など）
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	年度毎の業務計画書、管理体制等について、年度当初に提出があり、管理責任者の配置、研修計画、セルフモニタリングの実施（月次報告書で確認）等、記載どおり実施されている。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	職員の労働条件について、事業計画書に記載した内容どおり確保されている。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	職員全員が地元出身である。 技術的な制約がある場合を除き、外部委託業務については、県内業者への受注に努めている。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	財団の基幹事業である観光振興や現在の施設管理を通じた各種団体との効果的な連携がなされている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	台風発生時や事故発生時等の緊急時マニュアルの作成、緊急連絡体制及び初動体制を整備し、職員への周知を行い、事故等の際には、早急な対応・連絡を行っている。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明などの省電力タイプ機器の導入 ・冷暖房の適正温度の設定（クールビズ）、不要箇所の消灯。 ・緑のカーテンなど日光の遮蔽による冷房負荷の軽減。 ・採光による室内照明の間引き。 ・空調フィルターの定期的な清掃及び効率的な交換。 ・節水の徹底及び雨水タンクの有効利用。 ・当協会職員参加によるアスティとくしまの清掃を定期的を実施。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	関係法令を遵守し、徳島県情報公開条例に基づく情報公開に関する規程を設置している。
総合評価	A	アンケート実施による利用者ニーズの把握や、サービス向上、コスト削減への取組に努めている。 積極的な営業活動等により、利用日数・収入ともに前年度を上回る成果があり、優れた管理運営を行っていることが確認できた。

- 〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

今後とも、稼働率及び利用料収入を増加させるため、施設利用促進に繋がる誘致活動を継続して取り組む必要がある。
また、開館以来26年以上が経過し、施設及び設備の老朽化が顕著となっており、指定管理者と連携を密にして計画的な修繕を行っていく必要がある。